

ちのでじ ~Vol.9~ ~茅野市のデジタルコラム~



図：DX推進課 地域DX推進係
Tel:0266-72-2101(内線244・245)

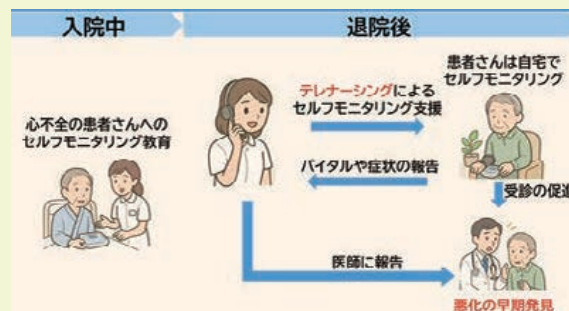
看護師がオンラインで見守る！ 心不全再入院予防の新しい挑戦

このコラムで何度か紹介した実証調査事業。10月号ではドローンの事業を紹介しましたが、実は今年はまだ1件あります！今回は、「テレナーシング(遠隔看護)の普及に向けた実証調査事業」をご紹介します。

退院したばかりの心不全患者さんは、ちょっとした体調の変化で再入院することもあり、日々の細かいケアが欠かせません。そんな中で注目されているのが「テレナーシング」です。看護師さんが電話やオンラインで様子を確認し、生活のアドバイスや症状チェックを行うことで、再入院リスクを減らすことができると言われています。今回の目玉は体制作り！これまでもテレナーシングによる心不全ケアの有効性は知られていましたが、具体的にどのような体制や制度を作るかが課題でした。今回の実証では、その体制と制度構築に必要なポイントを明らかにします！

今回の実証調査が認められると、心不全患者さんに対するオンラインでの指導や見守りについて、診療報酬を算定できるようになり、こうした取組が全国で広がる可能性があります。

さらに、子育て中などでフルタイム勤務が難しい看護師さんも、自宅から患者さんを支援でき、地域医療の質向上と人手不足の解消にもつながるかも！テレナーシングは、看護師の寄り添いとデジタル技術を組み合わせ、安心できる医療の未来をつくる挑戦です。今後が楽しみです！



【次回予告】

高校生が「茅野市どっとネット」で大腸がん検診の啓発活動を展開中！

DX推進課運営のWEBサイト
茅野市どっとネットはコチラから



この記事をお送りしているのは・・・



茅野市地域活性化起業人 DX広報担当

池上(いけがみ) 豊平出身

・民間企業から、月の半分市役所2Fにきています。

・お気軽にお越しください。

・出張版 茅野市デジタル取組説明会承ります。

ゆいわーく茅野

であう つながる

ひと・こと・ばしょ

～市民活動を紹介します～

vol.42

ゲームパレット茅野



さあ、一緒にボードゲームを囲んで、
笑顔の時間を分かち合いませんか？



活動内容

私たちはボードゲームを活用し、子どもたちが安心して過ごせる地域の「居場所づくり」に取り組んでいます。不登校や人との関わりに不安を抱える子どもたちが、遊びを通じて自然にコミュニケーションを体験できるよう、月2回のワークショップを開催。また、フリースクールや学童クラブ、子ども食堂にも出向き、出張体験会を行っています。ボードゲームの教育的な価値と楽しさを、地域の皆さんと分かち合うことを大切にしています。

遊びから始まるこどもの居場所づくり

「学校に行けなくても、誰かと笑い合える場所がほしい」——そんな思いに答えるため、私たちはボードゲームを通じた居場所づくりを始めました。

ボードゲームは、ルールを理解し、対話しながら協力したり競い合ったりする中で、人とのつながりを自然と育む力を持っています。

月2回のワークショップでは、初めての方でも安心して楽しめる雰囲気大切にしています。所有する約1000種類の中から、その方に合ったボードゲームをご紹介します。ご家族で、友人と、おひとりでも大歓迎です。子どもたちが「ここに来るとほっとする」と感じられる居場所を、地域の皆さんと一緒に育てていきたいと考えています。



市民活動については市民活動センター『ゆいわーく茅野』(☎75-0633)へお問い合わせください。